

●新型コロナウイルス感染者における血栓リスク

新型コロナ感染による血栓リスクに関してデータが蓄積されてきており、「新型コロナウイルス感染が血管内皮障害やサイトカインストームを介して血栓症を高率に引き起こし、血栓症併発が重症化に関与している」ことが認知され、複数の国内外の学会が血栓症リスクについて警告しております。この度、厚労省からも「新型コロナウイルス感染症診療の手引き第2版」において、血栓リスクに関する記載が追加されました。

D-ダイマー値が重症度と関係していること、D-ダイマー高値例には抗凝固療法が推奨されることが記載されておりますので、深部静脈血栓症や肺動脈血栓塞栓症などを含む血栓症関連の患者診療にお役立てください。